

日本防災士会

徳島県支部会報

編集・発行
日本防災士会徳島県支部
広報啓発部
発行日
令和7年1月10日
第26号



令和6年度 徳島県総合防災訓練

うずしおレスキュー2024に参加

11月7日(木)13:00～ 令和6年度徳島県総合防災訓練「うずしおレスキュー2024」を鳴門ウチノ海総合公園で開催されました。

また、分会場3 鳴門西小学校では、10:00～自主防災組織等の住民主体の避難所開設・運営訓練を実施し、午後からは小中学生がウチノ海総合公園での訓練に見学参加しました。

日本防災士会徳島県支部はロープワークで参加協力しました。ウチノ海の風が強かったのですがたくさんの地元の人の参加があり、ロープワークを勉強していただきました。

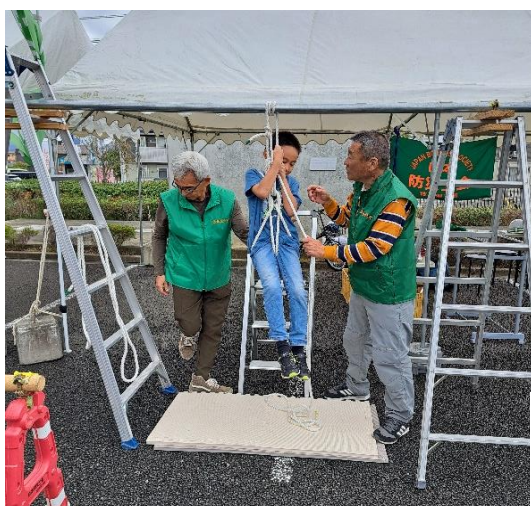


とくしま防災フェスタ 2024に参加

令和6年10月20日(日)10:00～15:00 徳島県立防災センター・フジグラン北島で開催されました。今年も44のコーナーが設けられ、スタンプラリーにもたくさんの人が参加していただきました。

日本防災士会徳島県支部のロープワーク体験にも、大勢の人に参加いただき楽しい時間を過ごしました。

ロープワーク体験の中でも一番人気が左側の写真 → 人を吊るして避難させる体験。子どもも大人も興味津々。阪神淡路大震災から30年。いざという時のためにロープワークを学ぶ体験をしてみましょう!!



防災士の力を合わせ
地域防災力向上へ!



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

スマホで今年の干支である巳(み・へび)を見てみると、その意味「探求心と情熱を表す年」とありました。防災士として探求心を深め、情熱を持てることは素晴らしいことに思えます。

今年は防災の能力を高め(学び)、心には情熱を張り付け(考え)、もって徳島の地域防災力の向上に努めていきましょう(行動)。

支部としても会員全体の向上のためにできること、やるべきことを発揮し、我愛する徳島をより良い方向へと歩んでいくような取り組みをしていきたいと思っています。

関係する皆様のご健勝を祈り、ご支援を賜りつつ、私たち防災士は、南海トラフ地震を迎え撃つ覚悟をもってこの10年を進んでいきましょう。

2025年正月

日本防災士会徳島県支部
支部長 板東文雄

徳島ぼうさい選手権

防災訓練



令和6年11月23日(土)10:00～16:00 東部防災館おきのすインドアパークにて「徳島ぼうさい選手権」が開催されました。これは徳島県が初めての企画した事業で、対象は県内の高校生(1チーム3名)。

切迫する南海トラフ巨大地震を見据え、これからの防災の担い手となる若者を育成するため、高校生を対象に、楽しく競い合いながら防災に役立つ知識や技術を学ぶ「徳島ぼうさい選手権」を開催しました。

日本防災士会徳島県支部は①簡易トイレの組立②防災クイズを担当。長時間の競技にもかかわらず高校生のパワーと持久力に圧倒されました。

今後もこのような若者を育成する事業にしっかりと関わっていききたいと思います。



半田中学校生への出前講座

令和6年11月22日(金)9:00～12:00 半田中学校全生徒57名にロープワークの出前講座を実施しました。1回に19名ずつ、3回にわたって実施。

初めてのロープワーク体験に興味を示してくれて、楽しい時間を過ごしました。



役員会の動き



- ▶10月13日 7名出席
 - ・県防災訓練・防災フェスタ・ぼうさい選手権等の支部活動の調整
- ▶11月16日 7名出席
 - ・徳島市防災訓練・出前講座の調整等
- ▶12月8日 7名出席
 - ・意見交換等
- ▶12月17日 9名出席 <ZOOM役員会>
 - ・本部への支部活動確認報告について
 - ・意見交換
- ▶12月28日 6名出席 <ZOOM役員会>
 - ・本部への支部活動確認報告について
 - ・意見交換

研修会報告と次回の予定

○11月16日13:30～15:00 防災センターにて AED心肺蘇生法等の研修会を実施しました。4名の方が参加してAEDの使い方を再確認しました。

◎2月9日(日)13:30～15:00 防災センターにて
演題 「二次災害への備え」
講師 理学療法士 東根氏

お知らせ

◎1月31日(金) NHKラジオ第1 17:05～ の時間帯で放送。出演者 黒濱綾子さん(鳴門市)

◎2月9日(日) 役員会 15:00～ 防災センター

